

速読トレーニング・出張グループ講座のご提案

“インプット力を高める” 速読トレーニング readingfields.com

個人、ご家族、勉強仲間、お仕事での勉強会といったグループから、塾・学校など教育機関での授業、企業・労働組合での社員研修、福利厚生、商工会議所・法人会でのイベントなど、速読スキルを身近なものにしていきます。

コース	2時間 ショートコース	4時間（半日） ベーシックコース	6時間（1日） ビジネスクラスコース	10時間（2日間） ビジネスグループコース
対象者	中学生以上、成人一般 (読書が苦手な方から、多くの本を読まれている方まで)	中学生以上、成人一般 (読書が苦手な方から、多くの本を読まれている方まで)	高校生以上、成人一般 仕事などで読書(インプット)が日常的に行われている方	高校生以上、成人一般 仕事などで読書(インプット)が日常的に行われている方
時間	2時間(途中10分の休憩あり) ご希望により「1時間30分～2時間30分」の範囲で短縮・延長が可能(90分の学校の授業など)	4時間(途中10分×2回の休憩あり) ご希望により「3時間30分～4時間30分」の範囲で短縮・延長が可能	6時間(途中で昼休み、1時間に1回10分の休憩あり) ご希望により「5時間30分～7時間」の範囲で短縮・延長が可能	10時間(2日間)(途中で昼休み、1時間に1回10分の休憩あり) ご希望により「9時間～12時間」の範囲で短縮・延長が可能
目的	◇ 中学、高校、大学など、学校の授業 ◇ 図書館、公民館などでの読書推進のイベント等 ◇ 商工会議所、法人会などのイベント等	◇ 社員研修、勉強会など ◇ 塾、各種学校など ◇ 生涯学習として	◇ 社員研修、勉強会など ◇ 塾、各種学校など ◇ ビジネススキルとしての目的を持って行われる場合	◇ 社員研修、勉強会など ◇ 塾、各種学校など ◇ ビジネススキルとしての目的を持って行われる場合 ◇ より深い読み方の追求 ◇ 受講者同士の交流
内容	<p>★演習テキスト(約25P)を使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーム(身体の姿勢・眼の動き)についての解説 ・最適な読書フォームのチェック ・認識の仕方の修正トレーニング ・速読についての解説 ・ギアチェンジトレーニング ・まとめ <p>※4時間スタンダードコースとの違いは、ひとつひとつのトレーニングの時間が短くなります</p>	<p>★演習テキスト(約40P)を使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーム(身体の姿勢・眼の動き)についての解説 ・最適な読書フォームのチェック ・認識の仕方の修正トレーニング ・眼の動きの修正トレーニング ・速読についての解説 ・ギアチェンジトレーニング1回目 ・理解力UPトレーニング ・ギアチェンジトレーニング2回目 ・まとめ 	<p>★演習テキスト(約50P)を使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーム(身体の姿勢・眼の動き)についての解説 ・最適な読書フォームのチェック ・認識の仕方の修正トレーニング ・眼の動きの修正トレーニング ・速読についての解説 ・ギアチェンジトレーニング1回目 ・理解力UPトレーニング1 ・理解力UPトレーニング2 ・理解力UPトレーニング3 ・理解力UPトレーニング4 ・ビジネス書リーディング ・ギアチェンジトレーニング2回目 ・まとめ <p>※4時間ベーシックコースとの違いは、「理解力UPトレーニング」の時間が多くなります</p>	<p>★演習テキスト(約90P)を使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーム(身体の姿勢・眼の動き)について解説 ・最適な読書フォームのチェック ・認識の仕方の修正トレーニング ・眼の動きの修正トレーニング ・速読についての解説 ・ギアチェンジトレーニング1回目 ・理解力UPトレーニング1 ・理解力UPトレーニング2 ・理解力UPトレーニング3 ・アウトプット実践トレーニング ・ギアチェンジトレーニング2回目 ・ピックアップリーディング ・読書の目標設定 ・ビジネス書リーディング ・理解力UPトレーニング4 ・理解力UPトレーニング5 ・ギアチェンジトレーニング3回目 ・解説 高い成果を上げるために ・解説 日常生活での実践 ・まとめ <p>※6時間ビジネスクラスコースとの違いは、より実践的なトレーニングの時間が多くなります。また、発言していただいで進めるグループ学習があります</p>
	読書活動の推進／苦手意識の克服			
	学習効率UP／読書量UPによる知識の構築			
	ビジネススキルとして生産性向上／情報量UP			
特徴	理論と実践トレーニングをコンパクトにまとめています。「速読とは何か」「これから何が大切か」など、十分な納得感・満足感があります。	当講座のスタンダードな内容です。数値としての成果を実感することができます。読書が苦手な方でも、楽しく、集中して行うことのできる時間、内容となっています。	よりビジネススキルとしてのハードなトレーニングを行います。仕事の中で読書(インプット)が行われている方にとっては、このコースがスタンダードとなります。時間的な関係で、やや疲労感があります。	余裕を持った時間により、深いトレーニングと解説を行います。グループ学習を通して、読み方の本質を追求、受講者同士のコミュニケーション、読書に対しての強いモチベーションを持つことができます。

◆ その他のコース

コース	講演	親と子の読書講座	フォローアップ講座
対象者	中学生以上、成人一般 (読書が苦手な方から、多くの本を読まれている方まで)	小学生のお子様とお父様又はお母様 (親子で一緒に受講していただきます)	一度、当講座を受講されている方
時間	1時間～1時間30分 ご希望により、短縮・延長が可能	2時間 ご希望により、短縮・延長が可能	4時間～10時間 ご希望により、短縮・延長が可能
特徴	机・椅子など、トレーニングを行う環境が難しい場合など、カフェなどの小規模から大きな人数まで対応します。	小学校のお子様のための読書トレーニングを行います。親子で一緒に受講していただくことが大きな特徴です。	目的に応じて、講座をプログラムします。

◆ 皆様に用意していただくもの

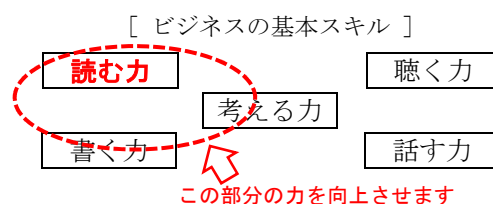
用意していただきたい必要なもの	
机	一般的に会議室で使用されるような机が良いです。 可能であれば、写真のように3人掛けテーブルに2人座るような、やや余裕のある状態が理想です。
椅子	一般的に会議室で使用されるような椅子が良いです。あまりリクライニングはしない方が良いでしょう。ソファなどはNG。 人数分+講師分の椅子のご用意をお願いします。
静かな部屋	集中して授業を行える会議室のような場所が理想です。

できれば用意していただきたいもの	
ホワイトボード	黒板でも可です。



◆ 読む力をビジネススキルのひとつとしてお考えください

読む力(インプット力/情報収集力)のスピードと質を向上させることが、この講座の目的です。そのための方法として「速読トレーニング」を行います。



◆ 1回集中トレーニングで成果を出します



◆ 講師 今村洋一 (リーディングフィールズ基本の速読講座 代表) プロフィール

1962年山形県生まれ。大学卒業後、製造業、IT業などを得て、東京都内の速読教室にて講師として勤務。

(1995年～2004年、約9年間、数千人に対する速読指導)

2005年1月、リーディングフィールズ基本の速読講座 設立。

独自のプログラム(短時間・明確な理論による実践的トレーニング)による速読講座を開始。

主催講座として、年間約100回以上、札幌、米沢、東京、大阪、名古屋、福岡、宮崎など、全国で開催。

・(財)日本生産性本部 経営開発部 知の技術研究開発センター 講師

[研修実績] 金融業・製造業など企業内研修、商工会議所、法人会、労働組合、生涯学習、図書館、小学校～大学の授業、ほか多数

[著書] 今村洋一著『1日集中!速読カトレーニング』(明日香出版社)



メール・FAXにて、 **開催地** **人数** **時間** **目的** についてご連絡ください。お見積りをお送りします。ご相談など、お気軽にどうぞ。

メール:kouza@readingfields.com FAX:050-3737-3489 TEL:090-1067-7520